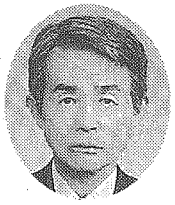
私たちの環境は

アドバイザーからの提言 ■5■

レジ袋を有料に

ごみの〝発生抑制〟を

マイバッグから始めよう



【すずき・かつあき】県環境アドバイザー連絡協議会代表書記。ぐんま日独協会事務局長。前橋市フォークダンス協会副会長。富士見村石井。66歳。

日本では、ごみの埋め立て地はもう限界であり、今後の確保は困難だ、ということは周知の事実だと思う。この現象は世界的に見ても同じである。しかし、日本人は、今日の生活の中で、その要因のごみ減量化にどれだけ真剣に取り組んでいるであろうか。埋め立て地設置に反対はするが、その対策は取らない、では人のみちに反すると思う。

ドイツをはじめとするヨーロッパ各国の様子を見ると、徹底的にごみの発生抑制を行い、減量化や地球環境対策に取り組んでいる。

例を挙げると、空き缶がごみになるため、缶入りの飲料水はなくなった。プラスチック系のトレーや包装資材は、その処理が地球に悪影響を与えるため、姿を消した。イチゴ等、どうしても容器の必要なものは、紙製である。レジ袋は、旅行者用の店を除き、提供してくれない。もしあっても有料。

日本でその処理に困っているペットボトルは、デポジット制（預かり金制度）を採用している。そのため、消費者は、空き瓶を必ずお店に持っていくので、ごみにならない。

このようなさまざまな努力の結果、ドイツのプラスチック系ごみの発生量は日本の10分の1、ダイオキシンの発生量は日本の1000分の1と言われている。

国内の包装容器の値段を私がもっている資料であらためて調べてみると、トレーが4円から10円、色つきとなると8円から15円。ペットボトルは1リットル入りは47円、2リットル入りは62円等々が分かった。

私たちは、毎日の生活の中で商品とともに容器を買っていたのである。そして家庭から出た空容器のほとんどは、自治体が税金を使って処理している。その上、当初述べたように、埋め立て処理場は限界である。

大切なことは、日本人1人ひとりが、出たごみをどう処理するかを考えるだけでなく、ごみになるものを家庭に持ち込まない、という〝発生抑制〟の意識を持つことである。その方策のひとつとして、自分の手提げ袋を持参し、お店のレジ袋を辞退する〝マイバッグ運動〟から始めるとよいと思う。

さらに私は、諸外国並みにする方法として、レジ袋の有料化を提言したい。価格は2円でも5円でもよい。要は、努力する人が少しでも得をするというシステムづくりが必要である。東京の杉並区が提案している税金方式は、清算、納税、監査、隣接地域との関係等いろいろ面倒なことが発生する恐れがあると思う。

私の究極のねらいは、ペットボトルのデポジット制であるが、こちらは中央官庁・業界等の関係もあり、早々の実行は多難と思われる。

しかし、レジ袋の有料化は行政・業界・消費者のコンセンサス（合意）が得られ、県単位のレベルで一斉に始めることができれば、実施は可能なのではないか。21世紀は、「環境先進県・群馬」をめざして、県民1人ひとりが環境問題に貢献する具体的な行動を始める時だと思う。

なお、レジ袋の有料化は、ヨーロッパ諸国はもちろん、お隣の韓国でも既に実施している。

（鈴木　克彬）

◇　◇

このシリーズについてのご意見や県環境アドバイザー連絡協議会に関する問い合わせは県環境政策課内事務局（☎027・226・2817、FAX027・243・7702）へ。

ヨーロッパのスーパーは基本的にばら売り＝ドイツ・フライブルク

女性トイレ足り

TOTOアンケート 97％が

外出したときに困るのがトイレ。特に女性からは「長時間並ぶのがつらい」という声が上がる。住宅設備機器メーカー、TOTOが全国の約3500人を対象にアンケートを行い、「公共トイレで並んだ経験がある」という人の割合や待ち時間で、かなりの男女差があることが分かった。

公共トイレで、女性が「経験する」が「経験する」はほとんど実に97％が「たびたび」が61％。「は34％に上待ち時間

あなたの猫 自慢しよう

2月22日の「猫の日」に行う「第15回私の猫が日本一コンテスト」に出場する猫を、猫好きの文化人やキャットフードメーカーが集まって結成した「猫の日実行委員会」が募集している。

風ぼう、特技、癖など、飼い主が自慢したい猫ならOK。応募希望者は住所、氏名、年齢、職業、電話番号、猫の名前を明記の上、日由を書いた猫の写真添え、〒1 3、東京都ノ12ノ19、実行委員会本一」係へ25日（当日日本一に